

平成 24 年度事業報告・平成 25 年度事業計画

香ヶ丘リベルテ高等学校

平成 24 年度より、校名変更（旧：堺女子高等学校）。それに伴い、『表現教育科』（2コース：週 36 コマ）と『普通科』（5コース：週 32 コマ）の 2 学科を設置する。

◎ 平成 25 年度入学者数

普通科					表現教育科	
保育進学	フイジカ	ファッション	美容芸術	アンタニテ	リバラル	アクティブ
35 (1)	23 (1)	46 (1)	128 (3)	98 (2)	31	71
330名 (8クラス)					102 (3クラス)	

◎ 平成 25 年度生徒数（5月1日現在）

	普通科						表現教育科		合計
	保育進学	フイジカ	アクティブ	ファッション	美容芸術	アンタニテ	リバラル	アクティブ	
三年	32	26	99	33	89	72			351
クラス	1	1	3	1	3	2			11
二年	37	33		54	76	75	22	70	367
クラス	1	1		2	2	2	1	2	11
一年	35	23		46	128	98	31	71	432
クラス	1	1		1	3	2	1	2	11
合計	104	82	99	133	293	245	53	141	1150
クラス	3	3	3	4	8	6	2	4	33
合計	956						194		1150
クラス	27						6		33

◎ 平成24年度事業報告

【1】特色ある教育システムづくり

< 普通科 >

(1) 保育進学コース

- ① あさか保育園での保育実習を体験することによって、保育に対する生徒たちの意識を高めることができた。
- ② キャリア教育の一環として、三学期に一・二年を対象に、現役の保育園園長・保育士を招き講演をしていただいた。
- ③ 海外修学旅行（グアム）で保育園実習を行い、生徒たちは貴重な体験をすることができた。

(2) フィジカルコース

- ① 5時限で授業を終了し、外部の習い事に行く者、クラブを前倒しで実施する者に分かれ、それぞれ技術を高めることができた。
- ② 海外修学旅行（グアム）では、スキューバダイビングを体験した。

(3) アクティブアートコース（二年・三年）

- ① 「ボーカル」「器楽演奏」「音楽理論」「ソルフェージュ」などの音楽に関する基礎から応用までを学習した。
- ② 「演技」「ダンス」「舞台技術」などの芸能技術の基礎から応用までを学習した。
- ③ 三年生は1月に卒業制作ライブを実施し、ミュージカル上演に挑戦した。保護者もたくさん参加された。
- ④ キャリア教育の一環として、二・三学期に各専門家（プロダクション・音楽家・ダンサー・俳優・声優等）を招き講演をしていただいた。

(4) ファッションビジネスコース

- ① 「カラーコーディネート」「ファッションコーディネート」「ネイル」「造形」「メイク」などファッションに関する基礎から応用を学習した。
- ② 「色彩能力検定3級」「ネイリスト技能検定3級」の資格取得対策の授業を実施した。
- ③ 一年生は学園祭でネイルチップを展示し、授業の成果を披露した。
- ④ 二年生は学園祭で校内店舗（ショップI000）にて販売実習を実施した。
- ⑤ 三年生は学園祭でファッションショーを実施した。
- ⑥ キャリア教育の一環として、二・三学期に各専門家（製作者・デザイナー・ファッションアドバイザー・スタイリスト・ネイリスト・ショップオーナー・ショップ責任者等）を招き講演をしていただいた。

(5) 美容芸術コース

- ① 一年生は「美容」と「メイク」の基礎を学び、二年進級時に「美容専攻」「メイク専攻」に分かれ、それぞれ美容とメイクに関する応用を学習した。
- ② 二年生メイク専攻の生徒で希望者は「ホームヘルパー2級」の資格を取得した。

- ③ 一・二年生は学園祭でウィッグ等を展示し、授業の成果を披露した。
- ④ 三年生は学園祭で、美容専攻は「ヘアショー」をメイク専攻は「メイクショー」を実施した。
- (6) アンダンテコース
 - ① アンダンテ実習で大学訪問（関西大学）を行い、教授・学生と交流する機会をもった。
 - ② 三年生は社会人としてのマナー教育として、講師の先生を招き講演や実習を行った。
 - ③ キャリア教育の一環として、各職種の方を招き講演をしていただいた。
 - ④ 三年生は、進路につながる選択授業を4単位実施した。

< 表現教科 >

(1) リベラルコース（一年）

- ① 身体表現を高める。
「選択」として「器楽」（楽器）、「スポーツⅣ」（ダンス）、「演技指導」（演技・声優）の授業を選択。
「総合実技」としてそれぞれ（楽器・ダンス・演技声優）の授業を展開。
- ② 「読解」「スピーチ」などの言葉による表現法を学習。
- ③ 英語教育にも力を入れ、キズナプロジェクトで留学生を受け入れた。本校では3日間の交流を行った。
- ④ もず唱平先生を講師として「作詞法」の特別授業を1学期に2回実施。
- ⑤ エイベックスオーディションを実施。
- ⑥ キティオーディションを実施。
- ⑦ イングリッシュキャンプを1泊2日で、ユニットピア篠山で実施。2日間、普段と違う環境で英語だけの集団生活を行う。
- ⑧ 表現ライブを実施。自分たちで作り上げるライブ。発表する側だけでなく、スタッフワークを含めた役割を分担し、取り組んだ。

(2) アクティブアートコース（一年）

- ① 身体表現を高める。
「器楽」（楽器）、「スポーツⅣ」（ダンス）、「演技指導」（演技・声優）の授業を展開。
- ② もず唱平先生を講師として「作詞法」の特別授業を1学期に2回実施。
- ③ エイベックスオーディションを実施。
- ④ キティオーディションを実施。
- ⑤ アクティブキャンプを1泊2日で、兵庫県立嬉野台生涯教育センターにてHAP（ひょうご冒険教育）のプログラムとユニットピアささやまにて飯盒炊爨の実施。
- ⑥ 表現ライブを実施。自分たちで作り上げるライブ。発表する側だけでなく、スタッフワークを含めた役割を分担し、取り組んだ。
- ⑦ 実践的キャリア教育・職業教育において、プロダクションの方に講演をしてもらい、プロから求められる人材の話を聞く。

【2】教育内容充実のための教育計画の推進

(1) 進路選択のための対策

- ① アンダントコース三年生は、進学・就職対策の選択授業を4単位実施。
 - ② 二年生は1月、三年生は6月に大学・専門学校の担当者を招いて、説明会を実施。
 - ③ 各学年、生徒対象の進路説明会を系統的に実施。
 - ④ 三学期に保護者対象進路説明会を実施。
- (2) 各コース、適宜プロジェクト会議を開き、授業内容の研究及び行事の打ち合わせ等を行う。
- (3) 11月の学園祭では、各コースとも日頃の授業の成果を計画通り発表。
- (4) 三年アクティブアートコースでは、三学期に堺市立東文化会館を貸し切り卒業制作ライブを実施。
- (5) 一年アクティブアートコースでは、作詞家のもず唱平先生をお招きし、「作詞法」の特別授業を実施。

【3】生徒指導の充実

- (1) 生徒会役員が登校時「挨拶運動」を実施。
- (2) 校外清掃活動を、週に1回は運動クラブ員が、学期に1回は全校生徒に呼びかけ実施。
- (3) 「身だしなみ指導」を学校の目標に掲げ、指導を強化したことにより、生徒の頭髪・服装の乱れは大きく改善。また、校内での携帯電話使用もなくなる。

【4】授業改善のための公開授業と授業研究

- (1) 各教科、公開授業を実施。教科の垣根を越え、お互いに学び合う環境を作る。公開授業後は講評会を行い授業研究を実施。
- (2) 教科会議の充実を図ったが、十分ではなかった。
- (3) 各教科で教育目標を立て、頑張ったが十分な成果は得られなかった。

【5】入学生徒数の安定数確保

- (1) 大阪府・和歌山県・奈良県の中学校429校を1～4回訪問し、学校紹介をすると共に在校生の近況報告を行う。
- (2) 9月に中学校・塾対象の学校説明会を実施。
- (3) 8月から12月にかけて7回、オープンキャンパスを実施。

参加延べ人数は中学生 1,621名、保護者 689名

【6】国際理解教育の推進

- (1) 普通科二年生が、12月に海外修学旅行（グアム）を実施。
- (2) 留学する生徒はいなかった。
- (3) 7月にアメリカ本土より、生徒23名、引率2名を語学研修以外の研修で受け入れる。

◎ 平成25年度事業計画

【1】特色ある教育システムづくり

< 普通科 >

(1) 保育進学コース

- ① 保育園実習をより一層充実させる。(各学年、3カ所の保育園で年3回実施)
- ② 保育士に関する授業の内容を充実させる。
- ③ キャリア教育の一環として、専門家を招き講演していただく。

(2) フィジカルコース

- ① 二年生は修学旅行(グアム)でスキューバダイビングを体験する。
- ② クラブ・クラスの連帯感、帰属意識を持たせるの一つとして、毎週1回放課後、校外清掃を行う。

(3) アクティブアートコース(三年生のみ)

- ① 「楽器演奏」など音楽に関する授業の内容を充実させる。
- ② 「ダンス」など芸能技術に関する授業の内容を充実させる。
- ③ 三年生は集大成として、三学期に会館を貸し切り卒業制作ライブを開催する。
- ④ キャリア教育の一環として、各分野の専門家を招き講演していただく。

(4) ファッションビジネスコース

- ① 「ネイル」「造形」などのファッションに関する授業内容を充実させる。
- ② 「色彩能力検定3級」「ネイリスト技能検定3級」を取得させるために対策指導を行う。
- ③ 学園祭でファッションショーを行い、日頃の成果を披露する。
- ④ キャリア教育の一環として、各分野の専門家を招き講演していただく。

(5) 美容芸術コース

- ① 一年生は、「美容」と「メイク」に関することに興味を持たせるため、授業内容を充実させる。
- ② 二年生からは、希望により「美容専攻」と「メイク専攻」にわかれ、より専門的に学ばせる。
- ③ 学園祭でヘアメイクショーを行い、日頃の成果を披露する。
- ④ キャリア教育の一環として、各分野の専門家を招き講演していただく。

(6) アンダンテコース

- ① 一年生はアンダンテ実習として、大学訪問を実施する。
- ② 二年生はアンダンテ実習として、企業訪問を実施する。
- ③ 三年生は進路に合わせて、選択授業を4単位実施する。
- ④ 三年生は「学び直し」の授業を2単位実施する。
- ⑤ キャリア教育の一環として、さまざまな分野の専門家を招き講演していただく。

< 表現教育科 >

(1) リベラルコース (一年生・二年生)

- ① 身体表現を高める。
「選択」として「器楽」(楽器)、「スポーツⅣ」(ダンス)、「演技指導」(演技・声優)の授業を選択。
「総合実技」としてそれぞれ(楽器・ダンス・演技声優)の授業を展開。
- ② 「読解」「スピーチ」などの言葉による表現法を学習。
- ③ 英語教育にも力を入れ、留学生の受け入れを考えている。
- ④ 二年生では、校内一斉模試を実施。
- ⑤ 二年生では大学進学希望者に受講資格を設け、夏休みのセミナーを5教科で実施。
- ⑥ 一年生では二年生よりも受講資格の幅を広げ、夏休みのセミナーを実施。
- ⑦ 一年生では、もず唱平先生を講師として「作詞法」の特別授業を1学期に2回実施。
- ⑧ エイベックスオーディションを実施。
- ⑨ キティオーディションを実施。
- ⑩ 一年生ではイングリッシュキャンプを1泊2日で計画。2日間、普段と違う環境で英語だけの集団生活を行う。
- ⑪ 表現ライブを実施。自分たちで作り上げるライブ。発表する側だけでなく、スタッフワークを含めた役割を分担し、取り組む。

(2) アクティブアートコース (一年生・二年生)

- ① 身体表現を高める。
「選択」として「器楽」(楽器)、「スポーツⅣ」(ダンス)、「演技指導」(演技・声優)の授業を展開。
- ② 二年生では、校内一斉模試を実施。
- ③ 二年生では大学進学希望者に受講資格を設け、夏休みのセミナーを5教科で実施。
- ④ 一年生では二年生よりも受講資格の幅を広げ、夏休みのセミナーを実施。
- ⑤ もず唱平先生を講師として「作詞法」の特別授業を1学期に2回実施。
- ⑥ エイベックスオーディションを実施。
- ⑦ キティオーディションを実施。
- ⑧ アクティブキャンプを1泊2日で計画。グループワークなどを通じて自己表現力を高める。
- ⑨ 表現ライブを実施。自分たちで作り上げるライブ。発表する側だけでなく、スタッフワークを含めた役割を分担し、取り組む。
- ⑩ 実践的キャリア教育・職業教育において、プロダクションの方に講演をしてもらいプロから求められる人材の話聞く。

【2】教育内容充実のための教育計画の推進

(1) 進路選択のための対策

- ① 進学、就職受験に対応できる学力を身につけさせる。
- ② 生徒および保護者対象の説明会を、適宜実施し情報を正確に伝える。

- (2) 各コースプロジェクト会議を開催し、リアルタイムで問題点を把握し対応する。
- (3) 学園祭等で、日頃の授業の成果を発表する。
 - ① 三年美容芸術コースは、ヘアメイクショーを実施する。
 - ② 二・一年美容芸術コースは、展示発表を実施する。
 - ③ 三年アクティブアートコースは、三学期にミュージカル・卒業制作ライブを開催する。
 - ④ 二・一年アクティブアートコースは、楽器・ダンスを発表する。
 - ⑤ 三年ファッションビジネスコースは、ファッションショーを実施する。
 - ⑥ 二年ファッションビジネスコースは、「ショップ1000（校内店舗）」にて販売実習を行う。
 - ⑦ 三・二・一年保育進学コースでは、3カ所の保育園を訪問し年に3回保育園実習を実施する。

【3】生徒指導の充実

- (1) 校内巡回を実施。
- (2) 登下校指導の実施。
- (3) 身だしなみ指導を強化。
- (4) 欠席・遅刻「0」運動を実施。
- (5) 挨拶運動を実施。
- (6) 校外清掃を実施。

【4】授業改善充実のための授業評価とその公開

- (1) 各教科で授業年間目標を立てる。
- (2) 教科会議を充実させ、授業研究をすすめる。
- (3) 公開授業を実施する。
- (4) 大阪府私立高等学校経営推進費補助金を活用し、平成25年度・26年度・27年度の3ヶ年に渡り、生徒の学力の充実を目指し、「数学『つまずきゼロプロジェクト』を軸とした取り組み」を実施する。

【5】入学生徒数の安定的な確保

- (1) 大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の本校通学エリアにある中学校を定期的に訪問し、学校紹介と在校生の近況報告を行う。
- (2) 中学校、及び塾関係者対象の学校説明会を開催する。
- (3) 中学生、及び保護者対象のオープンキャンパスを実施する。

【6】国際理解教育の推進

- (1) 海外への修学旅行を実施し、異文化を学ぶ。
- (2) 留学希望者の海外派遣を勧める。
- (3) 海外からの留学生を積極的に受け入れる。